



訪問診療・往診専門

医療
法人

かさまつ在宅クリニック



かさまつ通信

No.40

令和5年11月

ACP (アドバンス・ケア・プランニング) について

今回は、2023年10月29日、徳島県民がんフォーラムでお話しさせていただいた内容の一部をご紹介します。

「人生の終わりまで、

あなたはどのように過ごしたいですか？」

自分が希望する治療やケア、そして療養場所等についてあらかじめ話しあっておく ACP (愛称：人生会議) という考え方が広がってきています。このような話しあいは、元気なうちに始めておく必要があります。話しあいの時期はいつがいいのか？あまり早すぎても、十分な議論ができず、【もしもの時】のための有用なものとはなりません。遅すぎても、十分な議論が行えず、希望する治療に反映できない可能性があります。時期の判断にはサプライズクエッションが有用です。

“〇〇さんが1年以内に亡くなったら驚きますか？”という問いに、“驚かない、そうかもしれない”と思ったら、ACP を開始する時期です。

徳島がん対策センターのホームページから、もしもの時のためにという ACP の冊子をダウンロードすることができます。その質問にひとつひとつ考えておく必要があります。診察時にも印刷物をお配りしていますので、一緒に考える時間が持てればと思います。11月30日(いいみとり)は、人生会議の日です。ご家族やお仲間と一緒に、将来のことを考える日にしてみてもはいかがでしょうか？

(院長 笠松 哲司)

ACP

エーシーピー

(A) アドバンス

(C) ケア

(P) プランニング

人生会議



サプライズクエッション

Q. もし、この患者さんが
1年以内に亡くなったら驚きますか？

A. いいえ、驚きません

→ ACPの開始！



【おしらせ】

2023年12月29日(金)～2024年1月3日(水)まで、
年末年始のお休みです。お急ぎの御用の方は、クリニックまでご連絡ください。





訪問診療・往診専門

医療
法人

かさまつ在宅クリニック



もう11月になりましたが、10月の話題をぽつりぽつり、と。



おかげさまで、10月1日に開院11周年を迎えることができました。そしてなんと、本号でかさまつ通信は第40号になるようです！いつもありがとうございます。

今年はスタッフお手製のハロウィーン仕様の王冠で、お祝いをしてくださいました。来年は何が出てくるのでしょうか？小児在宅医療に関わって、11年も経っていることに自分でも驚くばかりです。11年も経てば、小児在宅に関する環境も大きく変わってきました。段々と周りの変化についていけなくなっていますが、心身ともに健康に留意して頑張ります。

さて、前号でご紹介した我が家のキジバト夫婦。実はその後、残念ながら雛は最後まで育ちませんでしたが、10月にまた夫婦が戻ってきて抱卵を始めました。卵の殻が落ちているのを見つけたのが、10月の末。キジバトは2つの卵を産んで15~16日間抱卵し、孵ってから約15日で巣立つそうです。今回は無事に2羽の雛が大きく育っていて、フワフワだった産毛から、親ハトと同じような綺麗な模様の羽根になってきました。毎朝、木の下に立って巣を見上げていたら、最近は雛たちがこちらを見下ろすようになりました。そろそろ今週末には巣立ちそう。2羽ともに、無事に羽ばたいてくれることを祈るばかりです。

先日、本屋に立ち寄ったら、「窓ぎわのトットちゃん」コーナーができていました。遠い昔、小学生の頃に読んだ本ですが、10月には「続 窓ぎわのトットちゃん」も発行されたのですね。遅ればせながら、我が家の中学生に読ませてみたら、面白い！と夢中になっています。私も続編を読んでみようと思います。40年経って、今子育てをしながら「窓ぎわのトットちゃん」を再読したら、こどもの頃とはまた違った風景が見えるような気がします。

そして、今やどこでも聞かれるようになった“発達障害”についての本も読んでいますが、これは普段の子育てのヒントもたくさん、わかりやすく書かれているので参考になります。いろんな本が出ていますが、たまにはデジタルから離れて本をめくってみるのもよいかもしれません。
(小児科 笠松 由華)



〒770-8054 徳島市山城西4丁目13-3
HP: <http://www.kasamatsu-zaitaku.com>

TEL: 088-679-6393
FAX: 088-679-6394





訪問診療・往診専門
医療法人

かさまつ在宅クリニック



かさまつ通信

No.40

令和5年11月

先日両親を誘い、お遍路参りで四国の西南部に行ってきました。昔、その地域には住んでいたことがあり、両親にとっては今回が久々の訪問となりました。子供の頃には広く感じた町も、今訪れると全く違った印象で、その町の中で泣いたり笑ったり過ごしていた日々を懐かしく思い出しました。

車移動でのお参りもゆっくり2巡目です。訪れる参拝者の皆さん、何かを思い巡り、また最後は帰っていく。出会いも一期一会、そんな雰囲気が好きです。以前の道路事情と比べると高速道路もかなり充実しました。ほぼ四国一周、昔一緒にみた風景をまた一緒に見ながら、当時のこぼれ話をお互い話したり聞いたり、親子で振り返りの小旅行になりました。(薬剤師 宮田)



昨年からご近所の防災士さんが中心になって、自主防災組織が立ち上げられました。町内会の小さく分けられた班も15件程度ですが、避難所への避難路確認訓練を実施しました。猫を飼われているお宅は、リュックタイプの猫用ゲージを背負い、カートにえさやトイレの砂を持参して参加されていました。簡単な訓練でしたが、それぞれに疑問や不安もあり、防災用品や保存食についての意見交換もできました。

第二弾として、町内会全体で避難所の居住用テントと簡易トイレの体験もありました。また、避難所に行けない要支援者の方の把握調査も行われ、複数名いらっしゃる事が判明しました。医療的ケアを受けられている方も含め、個別支援計画は作成されても、災害時の支援は保証されないとのこと、自主防災としての共助で移動用のリヤカーが配備されました。近々、要支援者の避難訓練が行われる際には、医療従事者として、微力ながらも協力しようと思っています。(看護師 高橋)



8月から事務職として入職しました、坪内美佐子(つぼうちみさこ)と申します。医療事務に携わるのは久しぶりなので、切磋琢磨しながら勉強していきたいと思えます。どうぞよろしくお願い致します。さて、我が家には大学1年と高校1年の娘がおりまして、それぞれ学生生活を満喫しているようです。昨年は受験が重なり、秋から春にかけて忙しかったので、今年は少しゆっくと季節の移ろいを感じながら、猫2匹(左マロ・右チャイ)と過ごしたいところです。まずは、今夏の猛暑で枯れて空いたプランターに花を植えようと計画しています!今冬はエルニーニョ現象で暖冬の予測らしいですが、寒暖差もありますので、皆様お体に気を付けてお過ごし下さい。



〒770-8054 徳島市山城西4丁目13-3
HP: <http://www.kasamatsu-zaitaku.com>

TEL: 088-679-6393
FAX: 088-679-6394

